

# ライフスキル みんなの れんしゅう ちょう

## 私はこれが好き

絵や文字で、あなたの好きなこと、  
きょうみのあることを書きましょう



単元1：

みんなはこのがっこうのなかまだよ **3**年生

家庭と学校を結ぶワークブック

Lions Questライフスキル教育プログラム小学生版

より

## 家族のみなさま

ライオンズクエストプログラム小学生版へようこそ。このプログラムは家庭と学校がしっかりと手を結び、力をあわせて子どもたちを育てるためのものです。ライフスキル学習を通して子どもたちの責任感、自律心、正しい判断力、そして仲間との協力など、生涯役立つ生きる力、行動する力を育てたいと思います。

このプログラムに関するお問い合わせは下記まで。

### ■事務局■

特定非営利活動法人

青少年育成支援フォーラム(JIYD)

Japan Initiative for Youth Development

〒108-0074

東京都港区高輪4-10-63-302

TEL 03-3440-3373

FAX 03-3440-4447

MAIL [info@jiyd.org](mailto:info@jiyd.org)

URL <http://www.JIYD.org>

この冊子は、ライフスキル学習で子どもたちが学び活動した記録です。やりかけのページや、まだできていないページがあれば、ぜひ家族でいっしょにやってみてください。また、保護者のための資料のページもあります。子どもたちの成長の記録として、そして家族でともに語り合う時間としてご活用ください。



# みんなはこのがっこうの なかまだよ

学校／学級をよい雰囲気の集団にすること、これは、子どもたちが自らを集団の一員として大切に価値ある存在であると認識するためにとっても重要です。

これを達成するために、単元1（3年生）では次の学習をします

- 学級のなかまの名前や興味を知る
- 互いに敬意を持って接するための学級のルールをつくる
- 互いに助け合いながら行う方法をためす
- 自分たちの学校生活を支えてくれる学校職員にインタビューし、どんな仕事をしているかを知る
- 自分のできることやアイデアを出し合っ  
て、グループで活動に取り組む

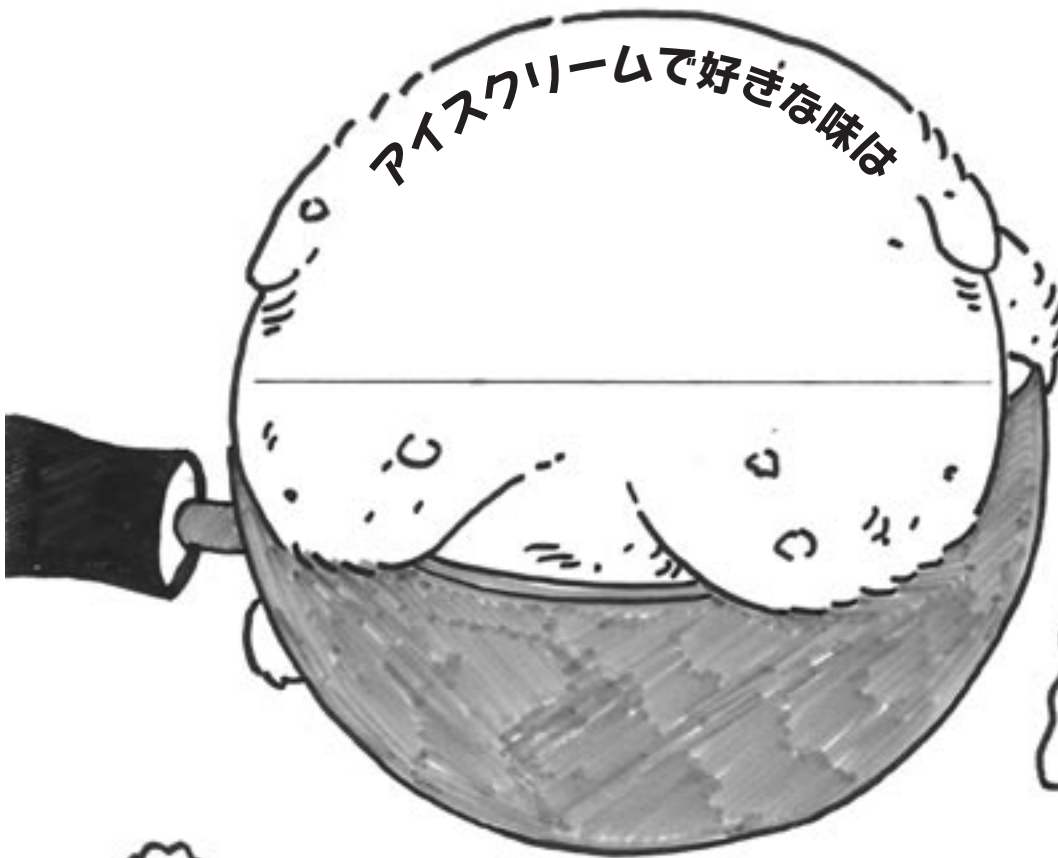


## 会話の鍵

お子さんと話してみてください：

- 学級のなかまの名前や興味のあること
- 思いやりのある学級にするためのルール
- 学級のために出来ること
- お子さんのことを特によく世話をしてくれる学校職員のこと

# スクープ! これが



## 私!



学校で写した写真



友だちも私も好きなこと



行ってみたいところ



会いたいゆうめい人

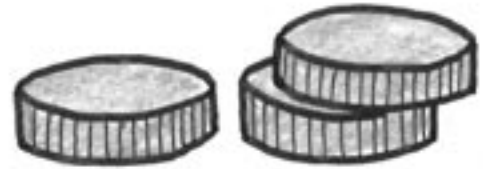


今週、私は



わらってしまいそうなこと

# この人を見つけよう！



ここにかかっている人を見つけてください。それぞれのますにはひとりずつ、ちがう人を書いてください。真ん中の一番下の「こんなこと知ってる人」のますには、ほかのますにかかされていない人を、あなたが考えて書いてください。

音楽のことを知っている人		スポーツが好きな人
	ペットを飼っている人	
何かをあつめている人		本を読むのが好きな人
	こんなこと知ってる人	

# 何かを“あげて”大きくなる3う

だれかとふたりでやりましょう

1. ボタンのような何か丸いものを見つけよう
2. それをなげて、おもてが出たら1つ、うらが出たら2つ進みます。進むじゅんばんんはかわりばんこです。(次にたん生日が来る人が先にやります)
3. 言葉の書かれている場所に進んだら、その言葉にしたがってください。
4. ハートの絵の場所に進んだら、あなたと相手の人と両方ひとこま進みます。
5. あなたか相手のどちらかがゴールしたら、そののしつもんについてふたりで話しあいましょう。そしてあなたの考えを、そこに書いてください。



学校をもっとよくするために、  
子どもたちにできることは何ですか？

---

---

---

---

---

---

---

---

悲しんでいる人、  
1人ぼっちの人に  
してあげられることは

あなたができる  
家のおてつだいは

新しく友だちに  
なった人に  
してあげられる  
ことは

年下の人に  
してあげられる  
ことは

A large rectangular frame is formed by several hands of different skin tones and sleeve patterns (including plaid, solid, and beaded bracelets) holding its corners and sides. The hands are drawn in a simple, illustrative style. The central area of the page is a large white rectangle with a thin black border.

# 手つだってあげよう

あなたの手のひらをこのページにおいて、えんぴつで形をうつしとりましょう。  
そして手のひらの形のなかに、あなたがだれかのために手つだったり、  
おせわをしてあげられることをかいてください。



# 部屋に虹をかけよう

**雨**の日には、“部屋に虹をかける”ために、お子さんに友だちへの手紙や楽しいお話、そしてお世話になっている人へのお礼の手紙を書くことを勧めてください。

まず準備として、傘を開いてテーブルの上ののせ、そこを“雨に濡れない”暖かい、居心地よい場所にします。そして、雨の日グッズである用紙、鉛筆、マーカー、クレヨン、はさみなどを用意します。袋や新聞の広告など、おもしろい形に切って使えるものもあるといいですね。

## スタート

まず、お子さんにたずねてください。

- 何を書きたいですか？
- 誰に書くの？
- 作りたいのは、あいさつのカード、手紙、本、詩、ポスター？

お子さんが選んだら、「それはいいね」とほめてあげ、「さあ、やってみよう」と励ましてください。

## 目的のものを完成させる

作業はお子さんひとりでさせます。でもときどきそばに行って、がんばっていることをほめてあげ、「おばあさんが、他に知りたいことはないかな？」などとアドバイスをしてあげてください。

## 完成を祝う

できあがったら、お茶やお菓子を用意してお祝いします。お子さんの作品をもらった人はきっと喜んでくれるでしょう。もちろんあなたの気持ちも“晴れ”になるでしょう。

---

お子さんに、友だちへの手紙や楽しいお話、そしてお世話になっている人にお礼の手紙を書くことを勧めてください。

---

## 留意点

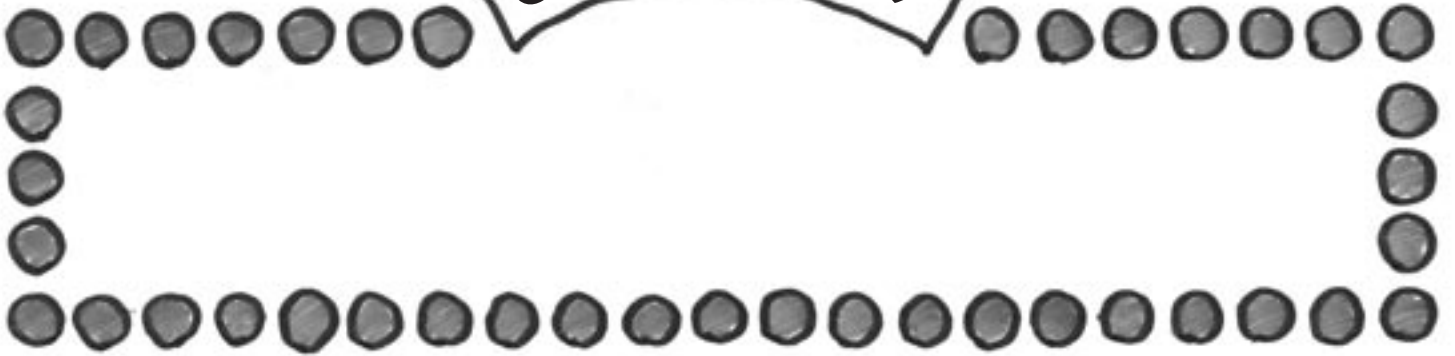
まだ書くことになれていないお子さんの場合、字か絵が分からないようななぐり書きになったり、あるいは筆順や画数が違う独特の文字になったりすることがあります。その場合は、相手の人にお子さんの気持ちが伝わるように、空いたスペースに“翻訳”した文章を書き添えましょう。



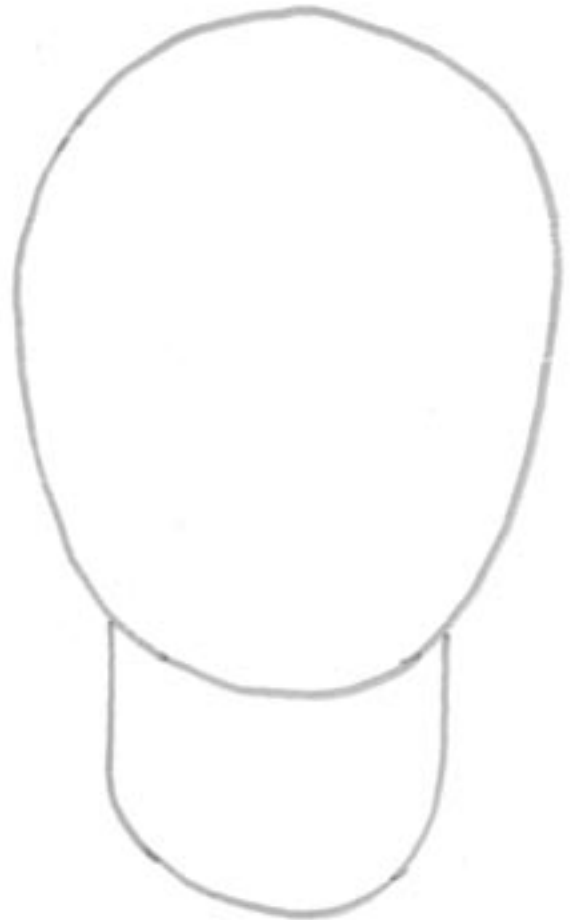
# 学校ではたらく人をしょうがいしま～す

学校ではたらく人の名前を書きます。そしてその人の絵をかいて、顔に色をぬり、その人について知っていることを5つ書きます。

しょうがいします



1	_____
	_____
	_____
2	_____
	_____
	_____
3	_____
	_____
	_____
4	_____
	_____
	_____
5	_____
	_____
	_____



# 家族で楽しもう

## お日さまクッキーを焼く

3年生くらいになると、子どもたちは家族のために簡単な料理を作ってあげることがたいへん好みます。料理は何かをだれかにあげるために、自分でできるとても楽しいことだからです。これは同時に、子どもたちが自分の持っている能力を見せ、そしてそれをほめてもらえるとてもよい機会となります。

### お日さまクッキー

#### 〈用意するもの〉

- ・ にんじんを湯がき、すりつぶしたもの (4本分) 1カップ
- ・ 砂糖 3/4カップ
- ・ バター 1カップ
- ・ 卵 2個
- ・ 小麦粉 2カップ
- ・ ベーキングパウダー 2さじ
- ・ 塩 1/2さじ
- ・ 薄く切ったココナッツ 3/4カップ

#### 〈作り方〉

オーブンを約200度に温め、クッキーをのせるシートに油を引いておきます。

1. にんじん、砂糖、バター、卵を混ぜます
2. 小麦粉、ベーキングパウダー、塩を入れて混ぜ合わせます
3. ココナッツ片を加えます
4. できあがったものを、油を引いた料理用の紙の上に、スプーン1杯ずつ落とします。
5. 手で触って堅くなるまで8分から10分間オーブンで焼きます。
6. 糖衣をかぶせる予定であれば、すぐに冷まします。

#### 〈追加〉

- 糖衣の含有物
- ・ 溶かしたバター テーブルスプーン 1杯
  - ・ レモンジュース テーブルスプーン 1杯
  - ・ 柔らかいクリームチーズ テーブルスプーン 2杯
  - ・ 粉末の砂糖 1カップ



# 子育てのヒント

## スーパーマーケットでお金を払う責任

お子さんに、スーパーマーケットで買う野菜のリスト作りを手伝ってもらってください。お店に並んでいる順番に整理しておくくと便利です。準備ができたらいっしょに買い物に行き、リストにしたがって品物を見つけ、買い物かごに入れてもらいます。

次に、値段の勉強をしましょう。お子さんに今かごに入れた商品は全部でおよそいくらくらいになるか考えさせてください。そのあと、商品と値段を再確認しながら、出来るだけ正確な値段を計算させます。

## ニュース・スクラップ・ブック

お子さんに、自分の好きなこと、興味のあることについてスクラップ(切り抜き)するよう勧めてみましょう。そのためのスクラップ・ブックは紙をホッチキスで留めて作っても、雑誌などにそのまま貼り付けてかまいません。

スクラップするテーマが決まったら、写真や新聞記事の切り抜きなどを集めます。家族も心に留めておき、集めるのに協力しましょう。そしてこのスクラップ・ブックを元に、お子さんと話してみてください。

## あなたの子どもは“何かをあげる人”

自分の大切なものを他の人にあげることは特別な意味があります。お子さんが何かを誰かにあげることによって、その経験をする事が出来ます。例えば：

- おこづかいや貯金の一部を使って、何か特別なときに誰かにプレゼントを買う(=ものをあげる)
- 遊ぶ時間を減らして、祖父母やご近所の人など病気の人を見舞う(=やさしくしてあげる)
- おもちゃや自分の持ち物を友だちに貸してあげる(=親切にしてあげる)

あなたのお子さんが、このように“何かをあげる”経験をすることは、それがとても大切なことだと認識する機会になります。このような“何かをあげる”行為はあなたはもちろん、あなたのお子さんから何かを受け取った人をたいへん喜ばせます。このような経験をさせたあと、人に何かをあげることを、どのように感じたか聞いてみてください。

## 家族の歴史家

お子さんに「家族の歴史家」になるようにお願いし、他の家族にインタビューし、それを記録するように言います。

まず、インタビューの質問項目をお子さんといっしょに作ります。例えば、「どんなことをするのが好きですか?」「これまでにもらったもので一番うれしかったのは何ですか?」「これまでに経験したおもしろいことは何ですか?」「家族の思い出で、一番心に残っているものは何ですか?」などです。

そして、お子さんが家族にインタビューし、それをノートに書き、そのノートを家族の大切な記録の一つにします。



# 8～9歳の子どものたちの世界

子どもたちの成長発達は一面的ではありません。持って生まれた性格や育つ社会の文化、環境、そして健康状態により、早かったり遅かったり大きな個人差があります。

しかし、家族が子どもたちの成長発達を見守っていく上で、それぞれの年代の一般的な変化の道筋を知っておくことは、役に立つことが多く、安心にもつながります。

## 身体的発達

- ◆ 急にからだが大きくなる時期
- ◆ 活発に動く、ちょっとおぼつかないところもある、よくしゃべる
- ◆ 落ち着きがない、体を動かすこと、外で遊ぶことを求める

## 知的発達

- ◆ 想像力豊か、感傷的傾向
- ◆ よく注意散漫になる、きちんと座り、集中して話を聞くには指導が必要
- ◆ 一生懸命やるが、うまくいかないとすぐあきらめてしまう
- ◆ やめたいとき「もうあきちゃった」とよく言う
- ◆ 我慢が難しいので、短時間でできる課題がふさわしい
- ◆ ものの仕組みに興味がある

## 情緒的発達

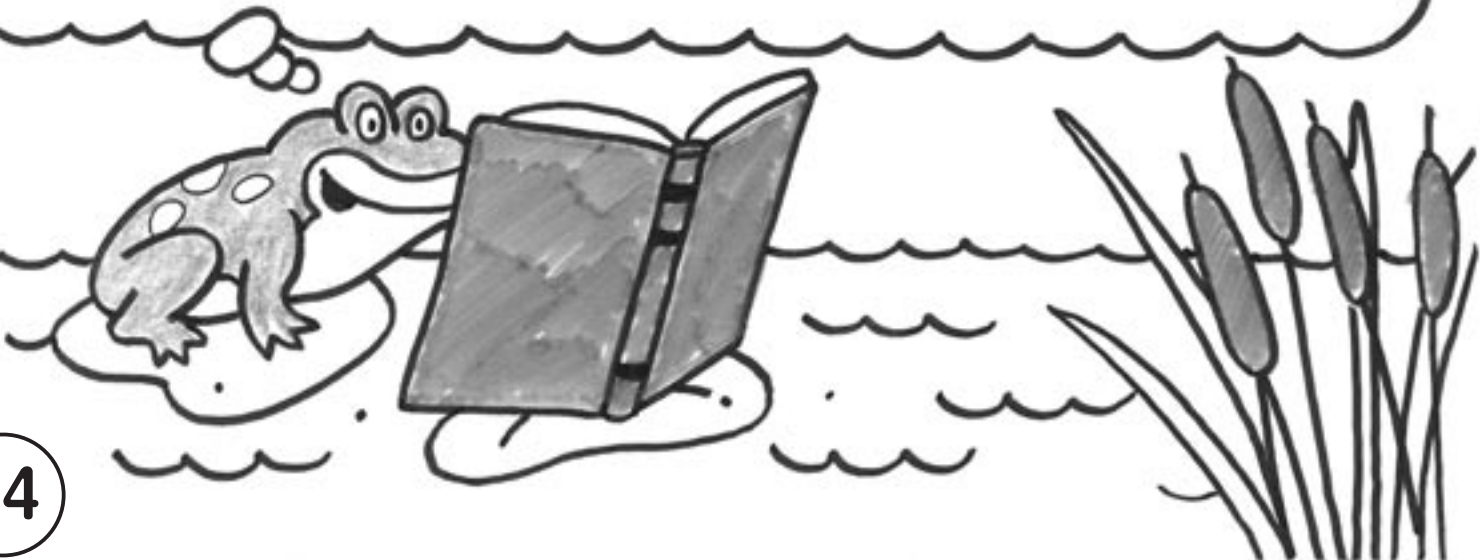
- ◆ 大げさに表現し、自分の能力を過信する
- ◆ 批判に弱い、ほめると伸びる
- ◆ 話、冗談を言い、人といるのが好き
- ◆ お化け、暗闇、ひとりでいること怖がり、心が傷つく
- ◆ 期限や決まりを守らない

## 社会的発達

- ◆ 協力することが出来る；グループ活動など
- ◆ 公平や責任の意味を理解する能力が発達
- ◆ 同姓の仲間と遊びたがる
- ◆ 楽しむことや、自分を支えてくれることに関し、友だちへの依存が大きくなる

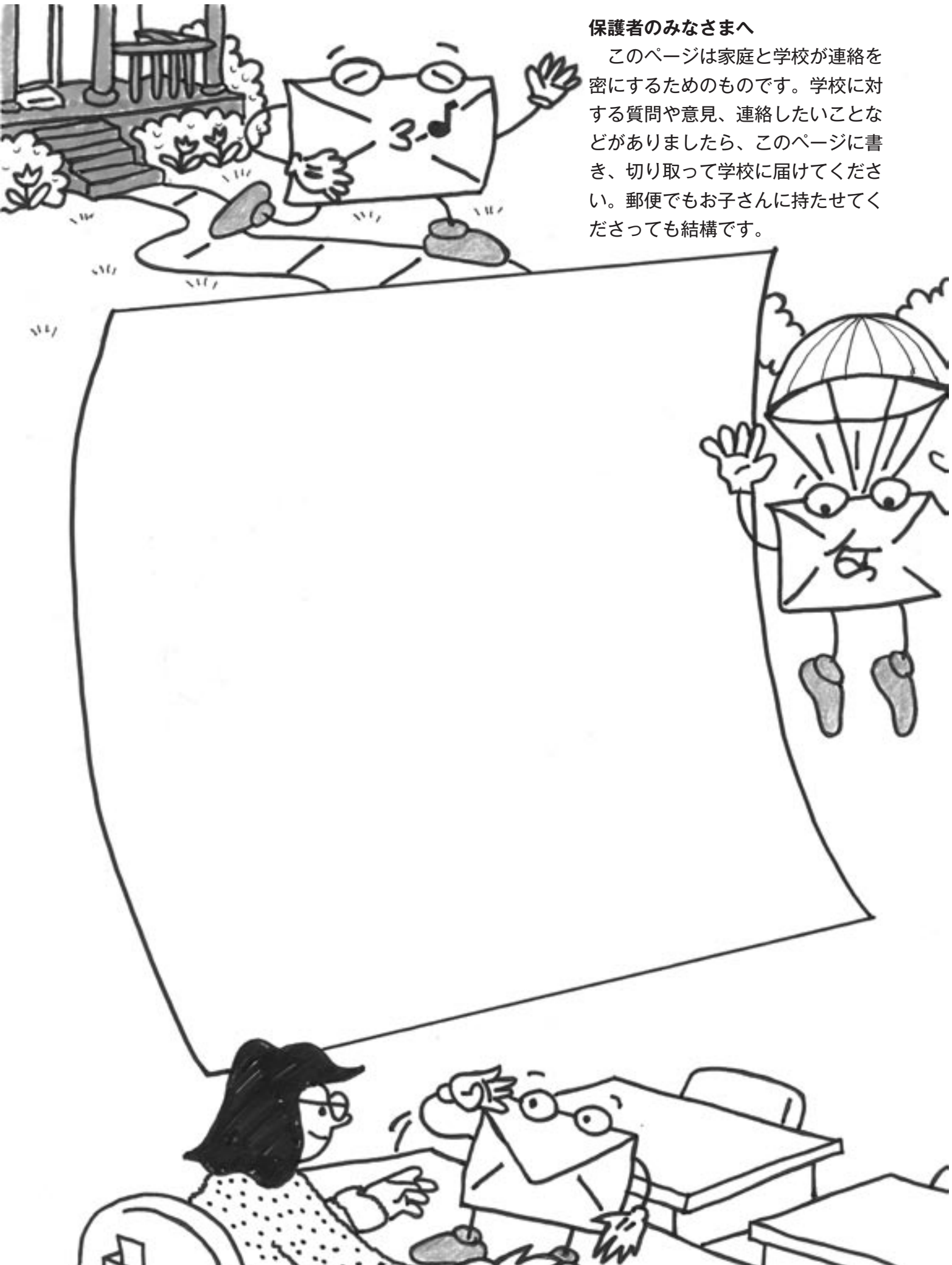


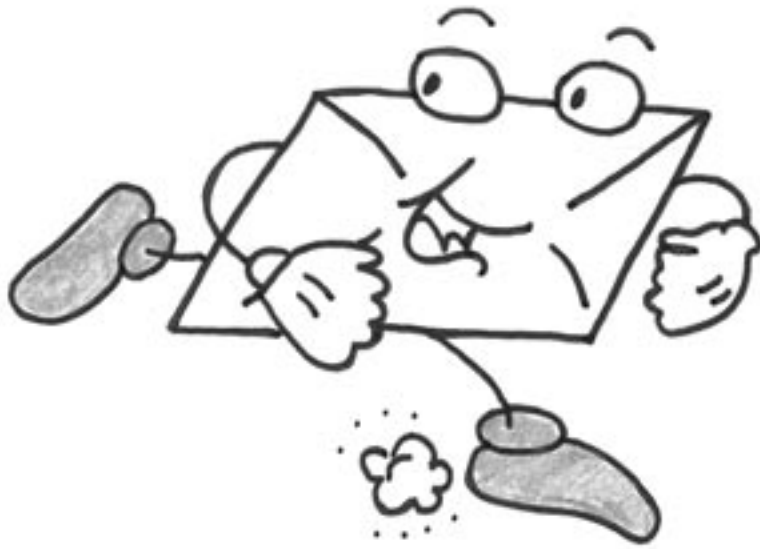
このページには、自分の好きなことを絵やことば書いてください。  
学校と家、どちらでやってもかまいません。



## 保護者のみなさまへ

このページは家庭と学校が連絡を密にするためのものです。学校に対する質問や意見、連絡したいことなどがありましたら、このページに書き、切り取って学校に届けてください。郵便でもお子さんに持たせてくださっても結構です。





※この冊子は、当該学年の漢字を使っています。  
まだ習っていない漢字があったり、漢字を読むのが難しい子どもたちには、先生（保護者）  
が読み方のサポートをしてください。